



Travel over fruit in Fukushima at the four seasons

フルーツ王国 福島

天恵の果実

● 福島「四季のフルーツ」をめぐる旅

Travel over fruit in Fukushima at the four seasons

福島「くだもの」パラダイス!!

●福島「四季のフルーツ」をめぐる旅



くだもの街道で、もぎたてフルーツ食べ放題!

福島市西部、全国有数の果樹地帯を通るフルーツライン、ピーチライン、スカイラインの沿線には観光果樹園、くだもの直売店、ドライブインなどが軒を連ねています。6月のサクランボにはじまり、モモ、ブドウ、ナシ、リンゴの季節まで、もぎたてフルーツ食べ放題! お子さまには特に人気の観光スポットです。ご家族づれでお出かけください。



フルーツカレンダー		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
サクランボ	佐藤錦	■						
	暁 星		■					
	あかつき		■					
	川中島白桃			■				
	ゆうぞら			■				
モモ	黄金桃・黄貴妃			■				
	幸 水			■				
	豊 水				■			
	二十世紀				■			
	新 高					■		
ナシ	ラ・フランス					■	■	■
	巨 峰				■			
	高 尾				■			
	ピオーネ				■			
	ネオマスカット				■			
ブドウ	つがる			■				
	陽 光					■		
	王 林					■		
	ふ じ						■	■
	ふ じ						■	■



くだもの狩りのお問い合わせ・ご予約

サクランボ (6月上旬～6月末)・・・まるせい果樹園	TEL 090-3759-2388
モモ (7月下旬～9月上旬)・・・みちのく観光果樹園	TEL 090-3756-1919
ブドウ (9月上旬～10月中旬)・・・くるま農園	TEL 090-3759-0882
ナシ (8月下旬～10月上旬)・・・あんざい果樹園	TEL 024-591-1054
リンゴ (9月下旬～12月上旬)・・・ししどりんご園	TEL 090-2972-0937

旬の果物が買える直売場

JA新ふくしま 農産物直売場	●本 店 TEL 024-552-5881〔B-3〕
●吾妻店 TEL 024-592-1088〔C-3〕	●西 店 TEL 024-593-1422〔C-3〕
●黒岩店 TEL 024-544-0860〔C-3〕	●大森店 TEL 024-544-1766〔C-3〕

● 福島「四季のフルーツ」をめぐる旅



桃の花

「くだもの王国」福島を育む豊穡な気候と風土。

天恵の 果実



「くだもの王国」を育む豊かな気候と風土。

福島市・伊達市をはじめとする福島県の県北地域は
全国有数のフルーツの産地。特にこの一帯に桃畑が
集中し、桃色の花々が咲き重なる様はまさに桃源郷
のよう。花咲く季節から程なくサクランボ、桃、梨、葡
萄、柿、林檎など、四季折々のくだものの彩りと芳香が
満ちあふれる、ふくしまは薫り高いフルーツの楽園。
ゆったりと甘い時間をご一緒に。



梨の花



あかつき



二十世紀

陽光



春の桃と梨畑



豊水



佐藤錦



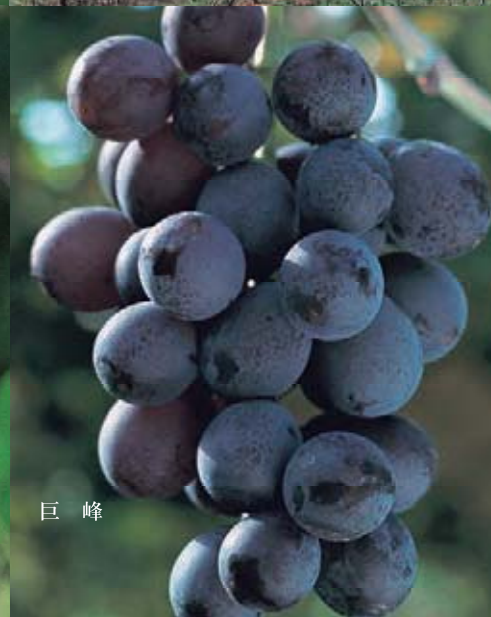
川中島白桃



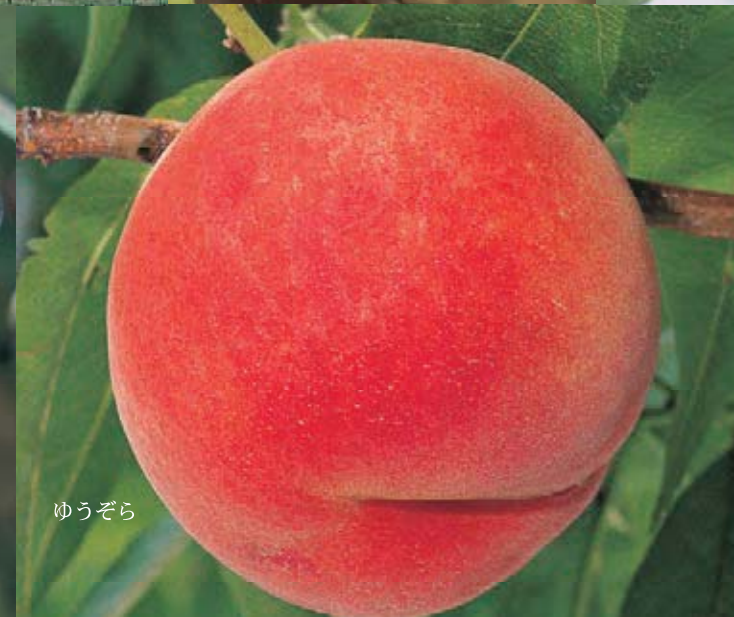
幸水



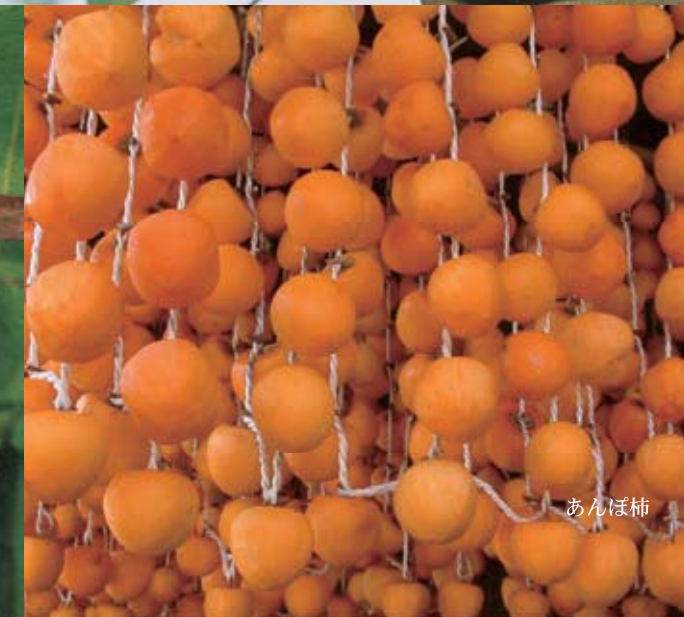
ふじ



巨峰



ゆうぞら



あんぼ柿

桃 もも

糖度を保証する「甘いスイーツ」

『果樹王国ふくしま』を代表する「もも」は、福島市や伊達市・桑折町・国見町を中心とした県北地方で主に栽培され、「献上もも」を出荷する地域もあります。七月の中旬から収穫が始まり、八月の上・中旬に最盛期を迎えます。

梨 なし

赤なしを代表する個性派、「幸水」と「豊水」

福島の秋の果物の梨は、福島市を中心とした県北地方で栽培されています。福島市の収穫量は市町村単位で日本一！ 八月下旬から十月上旬まで出荷され、シャリッとした歯ごたえと、瑞々しい果肉は残暑の季節にはもってこいの果物です。

葡萄 ぶどう

ふくしまならではの甘さの葡萄

福島で忘れてはならない葡萄は、いち早く旬の甘味を楽しむことができる果物。独特の甘味は福島が葡萄に適した気候条件を持っているためです。

柿 かき

福島県伊達市が発祥の地「あんぼ柿」

東京の高級料亭などで、季節の食材として珍重されている「あんぼ柿」は、伊達市梁川町五十沢で大正年間に開発されました。干しだけの干し柿とは違い、半分生のようなジューシーな味わいで、羊羹のように柔らかい食感が特徴です。

林檎 りんご

「味覚第一主義」をつらぬく林檎

秋・冬期の味覚「りんご」。福島の「ふじ」は、蜜入りリングオとして好評で、果汁が多く、甘味と酸味が程よく調和した味の特徴です。主力の品種の「ふじ」を中心に、多くの品種が栽培されています。

桜桃 さくらんぼ

果実の新鮮さが魅力

福島のサクランボは、山形より古くから栽培されてきました。果肉と果汁が多いのが特徴で、他の産地より早く旬の味を味わうことができます。

くだものの木オーナー制度

「くだものの木オーナー制度」は、もも・りんご・ぶどう・なしの4種類のくだものの木を年間契約でオーナーになっていただき、花見（人工授粉）、摘果、収穫などが体験できる制度です。収穫時期にどうしても御来園出来ない場合はオーナー農家で収穫し送付させて頂いております。収穫は1本丸ごとですから、共同購入もお得！ふくしまの自然を満喫して美味しい旅をしてみませんか？

●問い合わせ
飯坂温泉観光協会
〒960-0201
福島県福島市飯坂町十綱町3
TEL 024-542-4241



花とアート

Travel over fruit in Fukushima at the four seasons

●福島「四季のフルーツ」をめぐる旅

ふくしま路をめぐる

花見山

〔C-4〕

里山を包み込む春色のグラデーション

市街地にも程近いこの花の公園は、秋山庄太郎氏が「福島に桃源郷あり」として毎年訪れていた場所。花木の生産農家の方が先代とともに四十年余の歳月をかけて作り上げ、無料で開放しています。まだ寒さの残る頃から、紅梅、白梅、桜、ハナモモ、レンギョウ、ボケ、サンシュユ、モクレンなどの花々が次々に開花していく様はまさに春色の絶景。全国的に知られる花の名所となっています。

福島市の中心部とその周辺は、花とアートの回廊。福島の花と文化の薫りに触れてみませんか？



アンナガーデン〔D-3〕

四季の里〔D-2〕



花の写真館〔C-4〕



旧伊達郡役所〔A-4〕



信夫文知摺〔C-4〕



医王寺〔B-3〕



霊山〔C-6〕

吾妻小富士〔C-1〕



個性豊かな温泉が四季を通して楽しめます。

「いで湯」の里、ふくしま。



ふくしまは「いで湯の里」としても知られています。山岳観光道路「磐梯吾妻スカイライン」沿いに点在する温泉は、市街地からの距離も近く、全国から訪れる人々の安らぎの宿として、四季を通して賑わいを見せています。

福島県立美術館

〔C-3〕

版画家斉藤清の作品を中心に1,600点を収蔵



会津坂下町出身の版画家、斉藤清のコレクションをはじめ、アンドリュー・ワイエスなどの絵画や彫刻、版画など1,600点以上を収蔵する「福島県立美術館」。

開館時間 9:00～16:00(入館は16:00まで)
休館日 月曜日(祝祭日の場合は翌日)
入館料 常設展 大人260円 高校生以下無料
※企画展は別途
問い合わせ 福島県立美術館
TEL 024-531-5511

●開湯二千年の名湯 飯坂温泉

〔B-3〕

『奥の細道』行脚の折、芭蕉も立ち寄った名湯で歴史は古く、文人墨客の足跡は数知れません。芭蕉が浸ったとされる鯖湖湯など9つの共同浴場の“湯めぐり”が人気です。源義経の忠臣・佐藤一族ゆかりの大鳥城、医王寺などの名所旧跡も。

●単純温泉pH値8.48(弱アルカリ性)

飯坂温泉観光協会 〒960-0201 福島県福島市飯坂町十綱町3番地
TEL 024-542-4241 FAX 024-542-4753 <http://www.iizaka.com/>



●白濁の硫黄の湯 高湯温泉

〔C-2〕

泉温42℃～51℃の自噴源泉が10ヶ所あり、源泉と浴槽間の自然の高度差を利用して湯を引き、木製の湯桶と分湯箱により湯量や温度を調節、そのまま浴槽より溢れさせています。加温加水のない自噴源泉掛け流しが高湯温泉式。白布高湯、蔵王高湯とともに奥州三高湯に数えられる名湯です。

●硫黄泉pH値2.8(酸性)

高湯温泉観光協会 〒960-2157 福島県福島市庭坂字高湯25
TEL 024-591-1125 FAX 024-591-1136 <http://www.naf.co.jp/azumatakayu/>



●こけしと花の里 土湯温泉

〔D-2〕

会津路をたどる湯宿として、吾妻権現への参拝の宿として栄えてきた土湯は男沼・女沼、思いの滝など、花々とともに移ろう美しい自然に抱かれています。土湯系こけしの発祥の地でもあり、工房をのんびりと訪ね歩くなどの楽しみも。豊富な湯量と泉質を誇る山あいの心のふるさと、そこが土湯です。

●単純温泉pH値7.32(弱アルカリ性)

土湯温泉観光協会 〒960-2157 福島県福島市土湯温泉町字上の町1
TEL 024-595-2217 FAX 024-595-2016 <http://www.tsuchiya.gr.jp/>



●智恵子のふる里 岳温泉

〔E-2〕

岳温泉は安達太良登山、キャンプ、ゴルフ、スキーなどの基地、自然との共生を実感できる高原のリゾートです。源泉は、温泉のある山小屋として知られる『くろがね小屋』のあたり、標高1710mの鉄山直下にあリ、智恵子のいう“ほんとの空”の下、自然環境日本一の温泉郷としても知られています。

●酸性泉pH値2.48(酸性)

岳温泉観光協会 〒961-0074 福島県二本松市岳温泉1-16
TEL 0243-24-2310 FAX 0243-24-2911 <http://www.naf.co.jp/dake/>



ACCESS

交通アクセス

仙 台

東北新幹線 25分

仙台南I.C→福島西I.C 45分

東 京

東北新幹線 1時間40分

浦和I.C→福島西I.C 2時間40分

大 阪

新大阪駅→福島駅 4時間30分

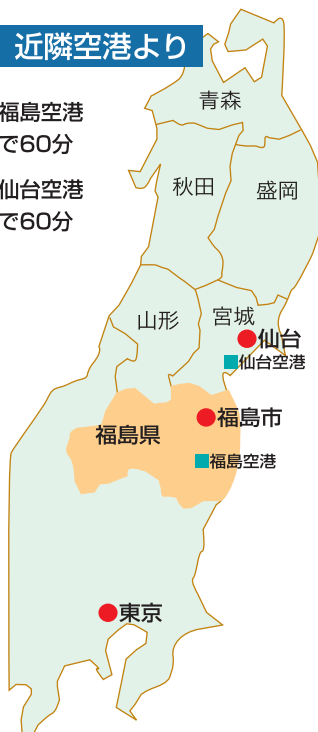
西宮I.C→福島西I.C 9時間50分

伊丹空港→福島空港 1時間10分

近隣空港より

■福島空港
車で60分

■仙台空港
車で60分



吾妻小富士 [C-1]



福島市花の写真館 [C-4]



旧伊達郡役所 [A-4]

写真提供：株式会社福島天香園・株式会社進和クリエイティブセンター

監修・問い合わせ 福島市観光農園協会(福島市農業振興課内)
福島市五老内町3-1 TEL 024-555-3727

発行元
福島商工会議所

〒960-0805 福島県福島市三河南町1-20
TEL 024-536-5511 FAX 024-555-3333
E-MAIL 024-536-5511